

2 学年（前期） 美術 評価・評定計画

学習単元・内容	学習のポイント
オリエンテーション	授業のきまりを確認し、きちんと授業を受ける心構えをしよう。
文字絵	レタリング字典を見ながら、その漢字に関連するような絵を付け加えられる漢字を探そう。 付け加えた絵を強調させることができるようなデザインや配色を工夫しよう。
変わり絵	変わり絵の仕組みをふまえ、模様、図柄などを、どのようなパターンで変化させるかを考えよう。
スクラッチグラス	細かい線が表現できるという特徴を生かし、筆などではできない細かい表現に挑戦しよう。 削る線の方向や線の密度などを工夫して、質感や立体感を表現しよう。
鑑賞	それぞれの作品の良さを味わい、どのような所が良いと思ったのかなど、自分の言葉で具体的に表現しよう。

評価・評定について				
評価事項	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
評定に関する観点の割合	25%	25%	25%	25%
評価事項	提出物 授業態度 自己評価シート	授業作品	授業作品 定期テスト	レポート 定期テスト

備考

- ・授業作品、ファイル、レポートなどの提出物の提出を忘れないようにしましょう。
- ・テストや提出物、作品、授業での取り組みなどがほぼ 100%であれば評定が 9 および 10 となります。また、評価・評定のための資料がほとんど得られなかった場合は 2 あるいは 1 となります。